

「AnserDATAPORT」のご紹介

株式会社 琉球銀行

はじめに

1. 新サービスAnserDATAPORTの取扱開始について	P 2
2. AnserDATAPORTの概要について	P 3
3. AnserDATAPORTのメリットについて	P 4
4. ファイル伝送方式について	P 5
5. ご利用開始までの流れ	P 6
6. お客様端末アドレスの通知について	P 8
7. サービスとご利用料金の流れ	P 9
8. ご利用料金について	P 10
9. お客様のご対応事項	P 11
10. ご利用時間について	P 13
11. (参考 1)照合データ インタフェース仕様	P 14
12. (参考 2)受付状況照会データ インタフェース仕様	P 16
13. お問い合わせ先	P 21

新サービスAnserDATAPORTの取扱開始について

NTT東日本、NTT西日本は、2024年1月にINSネットの『デジタル通信モード』終了、及び、固定電話のIP網移行を予定しています。それに伴い、現在ご利用の「データ伝送」は終了いたします。

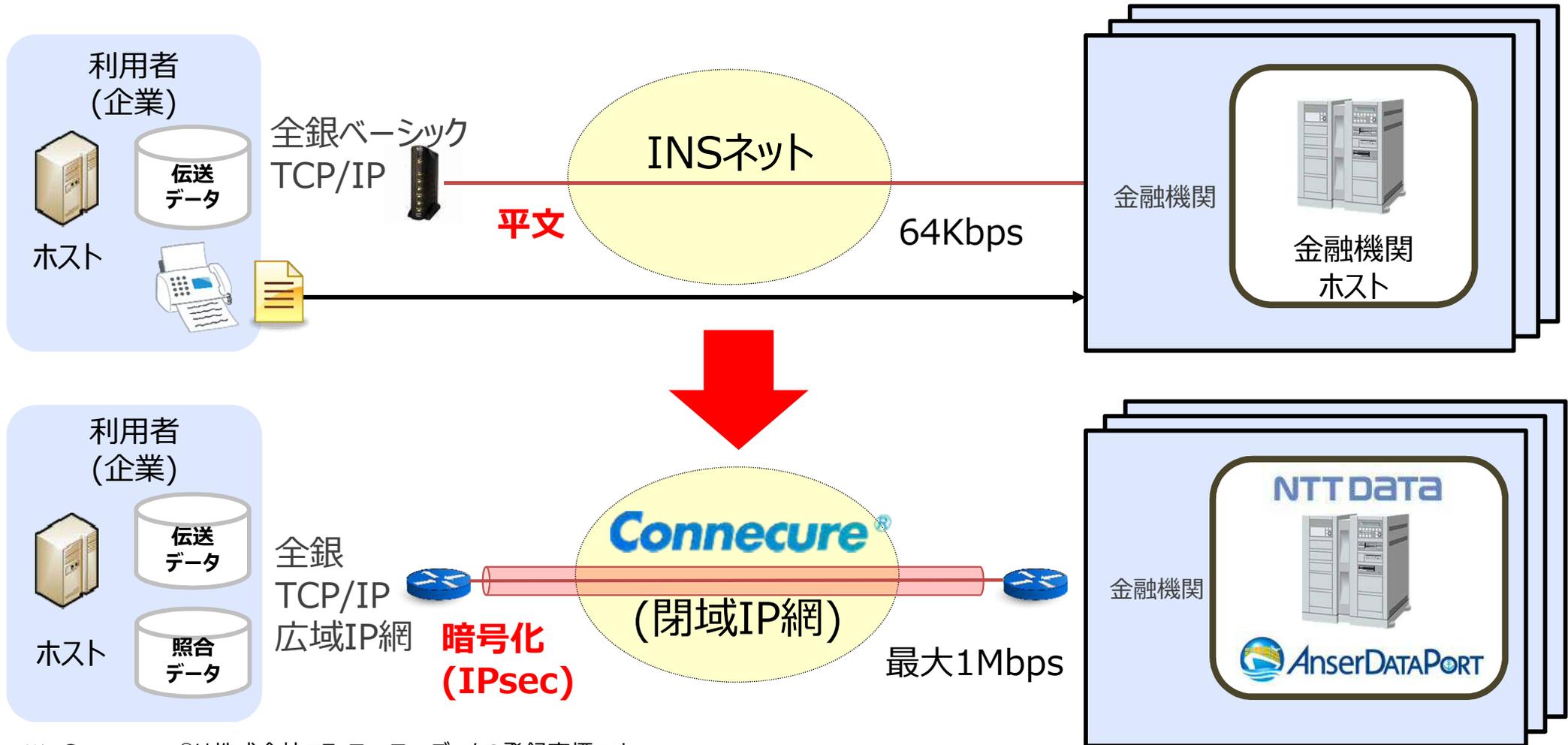
後継サービスとして、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（以下「NTTデータ」）のAnserDATAPORT®※の取扱いを開始します。

		2021年	2022年	2023年	2024年
NTT 東日本 ・ NTT 西日本	INSネット デジタル通信モード	→			2023年12月 取扱終了
	固定電話のIP網化 (INS、アナログ)	→			2024年1月 よりIP化
琉球銀行	FBサービス (データ伝送サービス)	→			サービス終了 2023年12月
	AnserDATAPORT 取扱開始		→		

※ AnserDATAPORT®は株式会社エヌ・ティ・ティ・データの登録商標です

AnserDATAPORTの概要について

AnserDATAPORT(以下、ADP)は企業様と金融機関との安全な取引を実現するファイル伝送サービスです。



※ Connecure®は株式会社エヌ・ティ・ティ・データの登録商標です

回線に関するお問い合わせは金融機関ではなく、NTTデータの**Connecure回線窓口 (P.20参照)** にご連絡ください。

AnserDATAPORTのメリットについて

AnserDATAPORTには、次のようなメリットがあります

① 高いセキュリティ

通信経路はすべて閉域網、かつ、暗号化されています

② 大量のデータ伝送が可能

Connecureの帯域を利用（最大1 Mbps※）するため、大量のデータを短時間で伝送できます

※選択する回線種別により変動します ※ I S D N回線は64Kbps

導入実績例：（明細10万件規模の場合） I N Sネット（ I S D N回線を利用） 20分 ⇔ AnserDATAPORT 1.5分

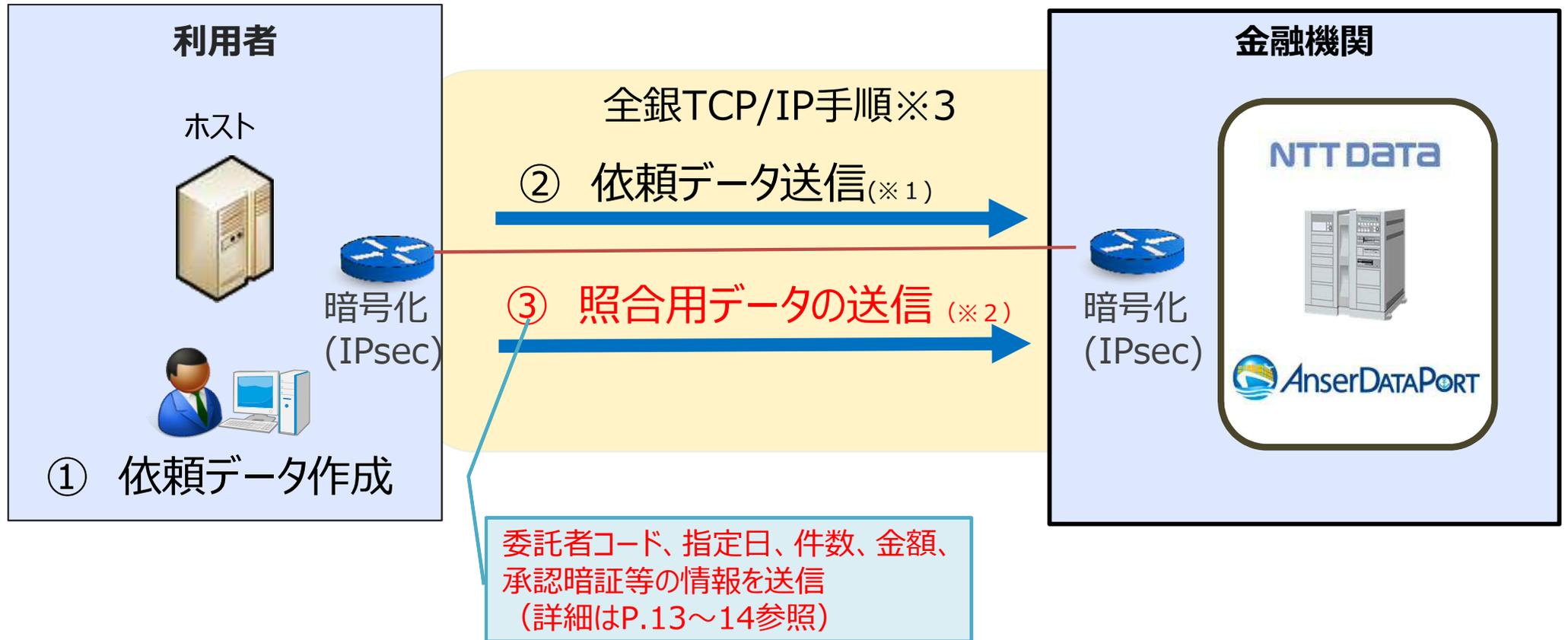
③ 伝送方法の統一が可能

複数の金融機関に対して、同一回線、同一手順で伝送できます

※琉球銀行以外は該当金融機関に直接お問い合わせください

ファイル伝送方式について

企業様からファイル伝送いただく方法は以下の通りです。



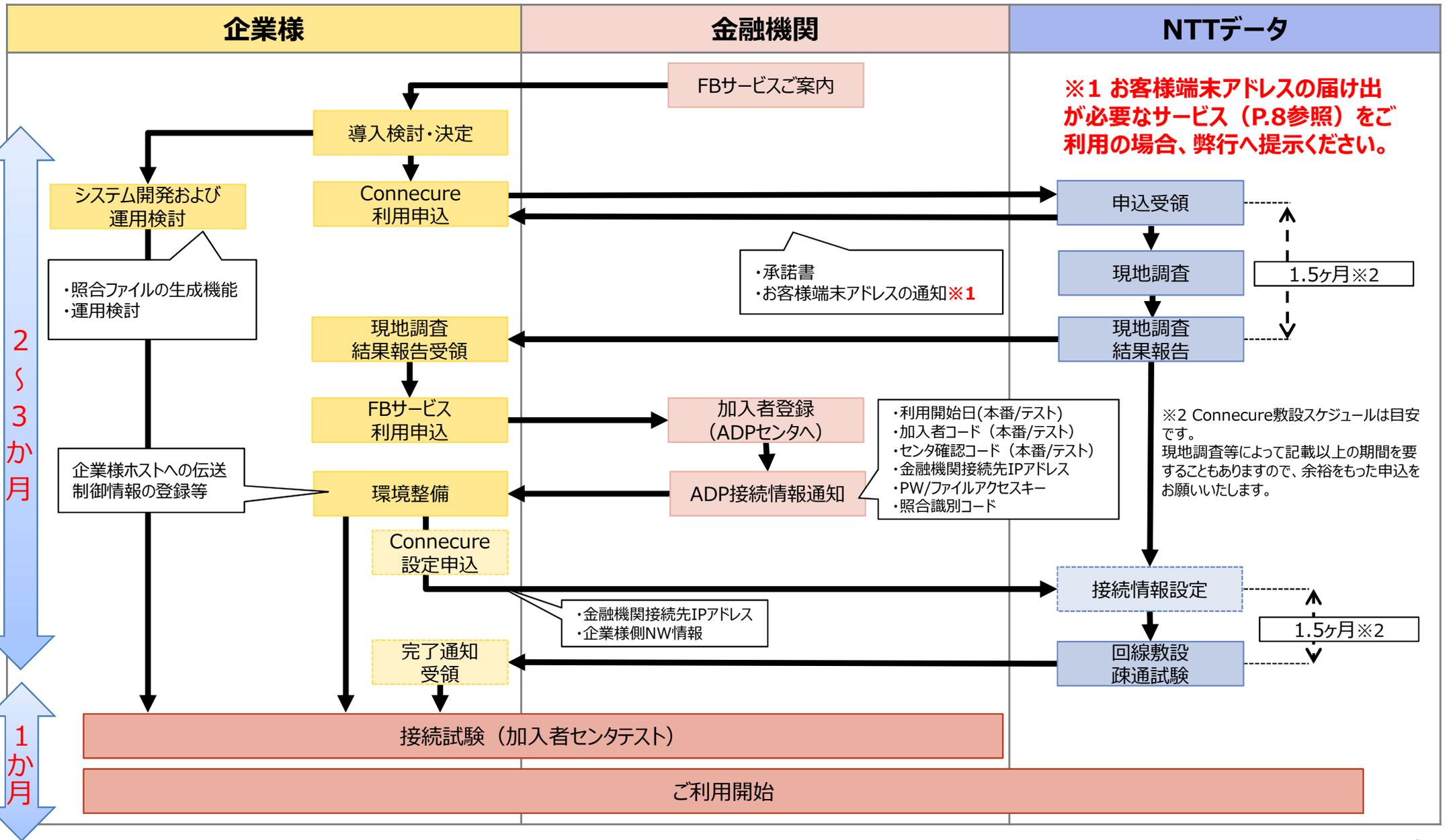
※1 依頼データは金融機関単位で作成いただき、金融機関ごとに送ってください。

※2 照合対象となる種別は、総合振込、給与振込、賞与振込、口座振替です。その他のファイルは不要です。

※3 ルータ間にて暗号化することで、既存の全銀TCP/IP手順を流用しつつ、全銀TCP/IP手順広域IP網版の対応が可能となります。

ご利用開始までの流れ（新規の場合）

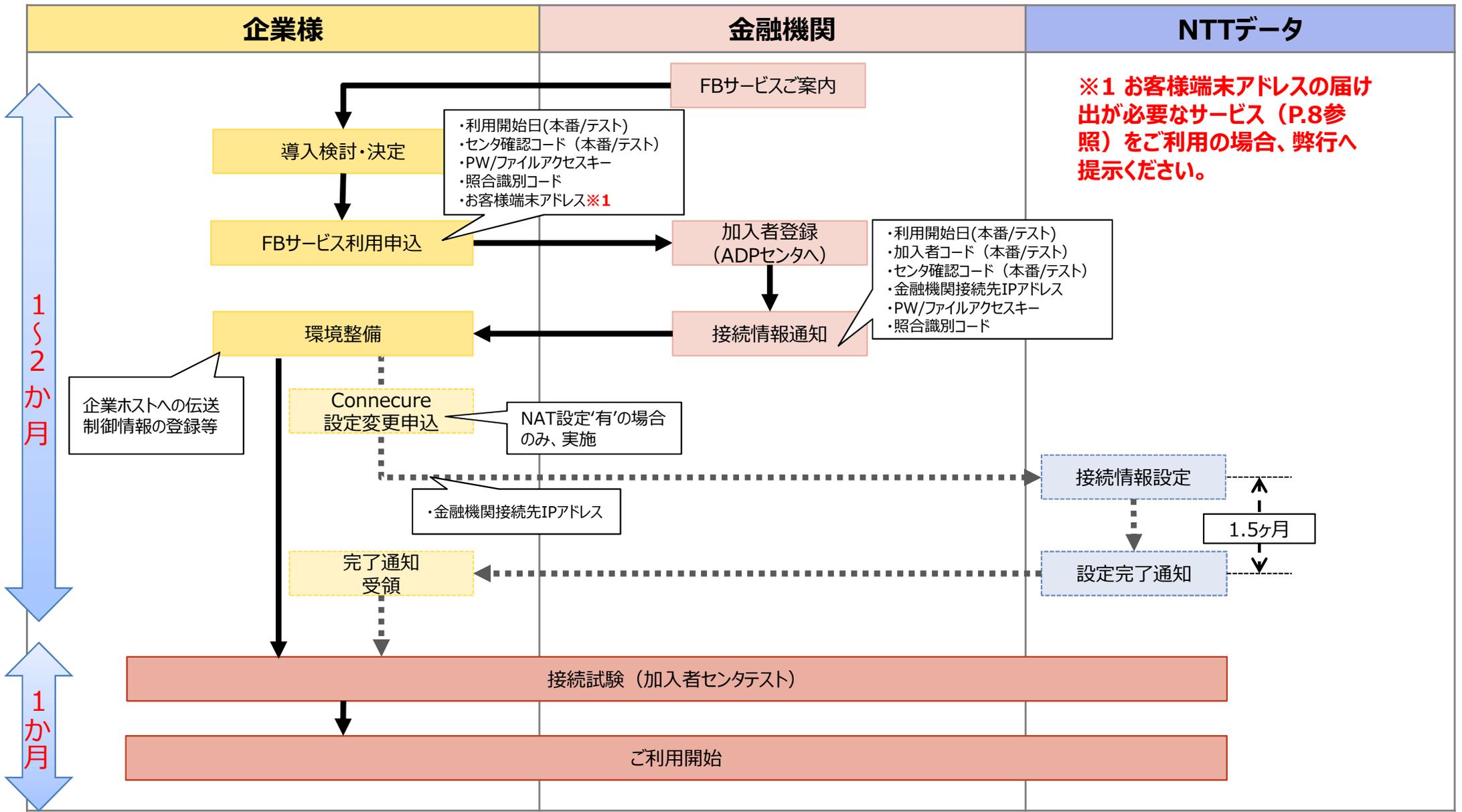
Connecure未設企業におけるサービス開始までのフローを以下に示します。



ご利用開始までの流れ（Connecure敷設済の場合）

他金融機関で既にAnserDATAPORTご利用などで、Connecure回線がある場合におけるご利用開始までの流れは下記の通りです。

※NAT変換「有り」の場合には当行へのお申込みの他、NTTデータへの設定変更申込が必要です。



お客様端末アドレスの通知について

以下の対象サービスをご利用のお客様は、弊行とのご契約手続きの際にお客様端末アドレスの届け出が必要となります。**対象サービス：全銀会計情報サービス(入出金明細照会 ・ 振込入金照会)**

お客様端末アドレスはConnecure回線の申込後に通知される以下のシートに記載されています。弊行指定のFBサービス利用申込書にて通知ください。アドレスがご不明な場合はConnecure窓口（P.21記載）までお問合せください。代行会社をご利用の場合は代行会社へお問合せください。

ADP提供主体 御中

作成日	年 月 日
会社名 (Connecure契約者)	株式会社〇〇〇〇〇

ADP提供主体（金融機関等） 提示用・お客様端末アドレスの通知

AnserDATAPORTで使用するお客様端末アドレスを通知させていただきます。
下表の「B：（NAT変換後）お客様端末アドレス」「使用有無」欄が「○」のアドレスが通知対象となります。

※A：お客様 端末アドレス、B：（NAT変換後）お客様端末アドレス、C：ADPセンターサーバ
ADPでは、「B」と「C」の情報を用いて通信制御を行っているため、ADP提供主体に「B」の届け出が必要な場合があります。

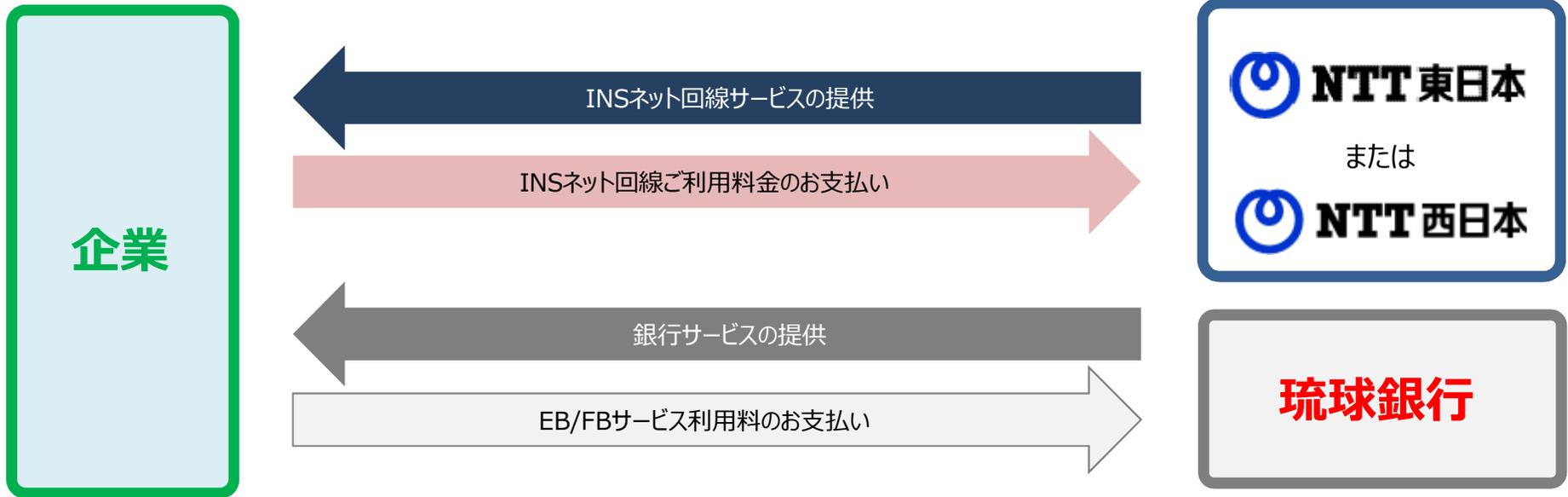
ご提示情報	
No	A：お客様 端末アドレス
1	22 . 222 . 200 . 211 /32
2	23 . 223 . 201 . 212 /32
3	24 . 224 . 202 . 213 /32
4	25 . 225 . 203 . 214 /32
5	26 . 226 . 204 . 215 /32
6	27 . 227 . 205 . 216 /32

NAT 変換

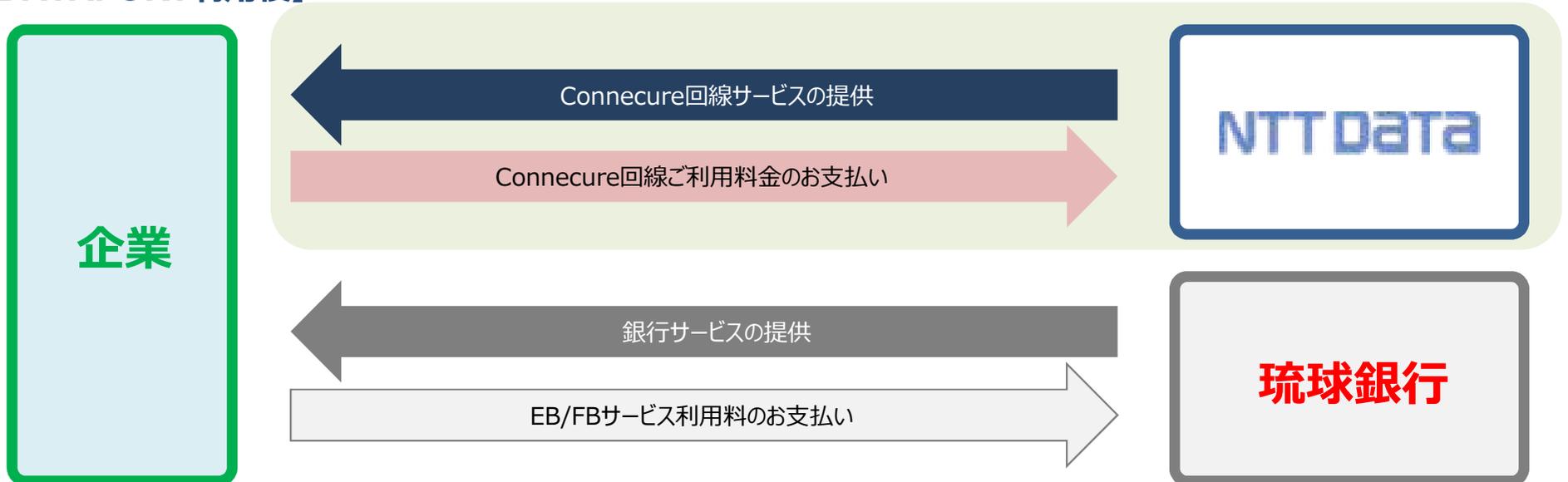
B：（NAT変換後）お客様端末アドレス		使用有無
11 . 111 . 100 . 1 /32	○	
12 . 112 . 101 . 2 /32		
13 . 113 . 102 . 3 /32		
14 . 114 . 103 . 4 /32		
15 . 115 . 104 . 5 /32		
16 . 116 . 105 . 6 /32		

サービスとご利用料金の流れ

【AnserDATAPORT利用前】



【AnserDATAPORT利用後】



ご利用料金について

AnserDATAPORTを琉球銀行とお取引される場合の手数料は下記のとおりです。

FBサービス利用料（税別）

契約料（初期費用）		50,000円
月額費用	月間基本料金	10,000円
	明細処理料金※1	下記をご参照ください

明細処理料金（税別）

月間の明細数	料金
1件～1万5,000件	明細数×2円(単価) (※2)
1万5,000件～100万件未満	30,000円（上限値）
100万件以上	60,000円（上限値）

※1 総合振込・給与振込の合計件数、口座振替の依頼件数それぞれで必要となります。

※2 消費税等は合計転嫁方式で計算します
算出方法：
(月間の明細件数×2円) ×消費税率

※明細処理料金は銀行がお預かりしてNTTデータへ支払う手数料です。

お客様のご対応事項

FBサービスのご利用にかかるお客さまの主な対応事項は、次のとおりです。

事前準備における対応事項

フェーズ	項目	対応内容
導入準備、申込	Connecure利用申込	<ul style="list-style-type: none">・NTTデータへConnecureの利用申込を提出いただきます。・NTTデータより、企業側IPアドレスの通知を受けます。
	FBサービス利用申込	<ul style="list-style-type: none">・FBサービス利用申込書を琉球銀行に提出いただきます。・弊社より、FBサービスの利用に必要な情報（センタ確認コード・パスワード・ファイルアクセスキー等）の通知を受けます。
	運用検討	<ul style="list-style-type: none">・ファイル伝送エラーや受付チェックエラー時の対応等含め、企業内の運用フローについて検討ください。
回線準備、環境構築	回線敷設 回線疎通試験	<ul style="list-style-type: none">・回線敷設工事の立ち合いや、ルータ設置後の結線等の対応をお願いします。・回線工事、疎通試験完了後、NTTデータより完了通知を受けます。
	照合データの作成	<ul style="list-style-type: none">・依頼データに対応する照合データを作成し、送信する仕組みを構築いただきます。
	ファイル伝送基盤構築 および環境整備	<ul style="list-style-type: none">・全銀TCP/IP手順によるデータ伝送基盤を構築いただきます。・弊社とのデータ伝送のために必要な伝送制御情報をお客さまの環境に設定いただきます。

お客様のご対応事項

試験における対応事項

フェーズ	項目	対応内容
接続試験 ※任意	接続試験	<p>・企業センタとのネットワーク機器の相性や、ファイル内容の正当性確認を目的とし、テストを実施します。</p> <p>※試験の実施にあたっては事前に弊社との調整が必要となります。</p> <p>※1回の伝送における依頼データ件数は10件程度としていただきますようお願いいたします。</p> <p>※接続試験は必須ではありません。他の金融機関で接続実績がある場合など、試験を省略することも可能です。</p>

※接続試験は必須ではありません。他の金融機関で接続実績がある場合など、試験を省略することも可能です。

ご利用可能時間について

ご利用可能時間

月曜日～金曜日（土日祝日、12/31、1/2 および 1/3 を除く） 9：00～18：00

取引内容	データ送信時限
給与振込	振込日の前々営業日 15：00 まで
総合振込	
口座振替(依頼送信)	振替日の前々営業日 15：00 まで
口座振替(結果受信)	振替日の翌営業日 9：00 以降

(参考1) 照合データ インタフェース仕様

照合データ内容の詳細を以下に記載します。

(1) 照合データ レコード長/レコード形式

120バイト固定長レコードとする。

(2) 照合データ レコード構成

ヘッダ	データ	データ	トレーラ	エンド
-----	-----	-------	-----	------	-----

照合データ（取消）は、依頼データ1ファイルに対し、1ファイル作成してください。また、対応する依頼データの1サブファイルに対し、照合データのデータレコードを1件作成して下さい。

(3) 照合データ レコードフォーマット

ヘッダレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「1」：ヘッダレコード
2	種別コード	N(2)	2	預金口座振替：9 1 総合振込：2 1 給与振込：1 1 / 賞与振込：1 2
3	伝送日	N(8)	8	依頼データ伝送日を表す。YYYYMMDD（年-月-日）
4	伝送サイクルコード	N(2)	2	依頼データ伝送時のサイクルコードを表す。右詰め残り前「0」
5	照合識別コード	C(6)	6	照合者が正当であるかどうかを確認するためのコードを表す。
6	取消実施区分	C(1)	1	取消実施有無を設定する。「スペース」：照合実施「1」：取消実施
7	ダミー	C(100)	100	ダミーエリア（初期値）

(参考1) 照合データ インタフェース仕様

データレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「2」：データレコード
2	引落日・振込指定日	N(4)	4	依頼データの引落日・振込指定日を表す。MMDD（月-日）
3	委託者コード	N(10)	10	銀行が定めた委託者コードを表す。 右詰め残り前「0」
4	合計件数	N(6)	6	依頼データの合計件数を表す。右詰め残り前「0」
5	合計金額	N(12)	12	依頼データの合計金額を表す。右詰め残り前「0」
6	ダミー	C(87)	87	ダミーエリア（初期値）

トレーラレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「8」：トレーラレコード
2	ダミー	C(119)	119	ダミーエリア（初期値）

エンドレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「9」：エンドレコード
2	ダミー	C(119)	119	ダミーエリア（初期値）

(参考2) 受付状況照会データ インタフェース仕様

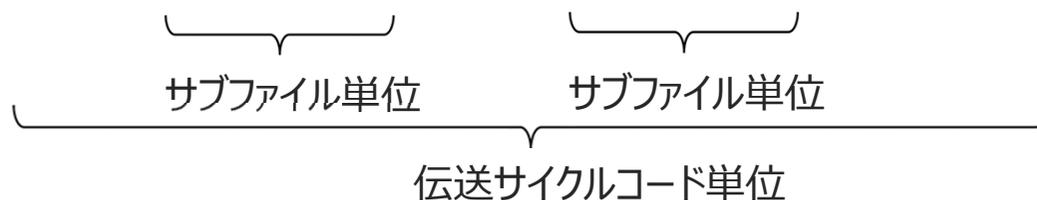
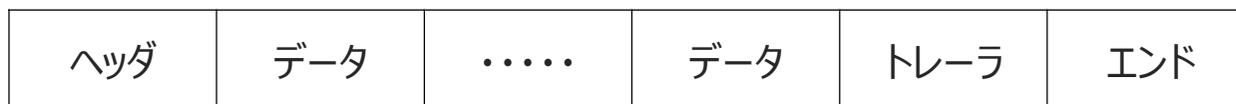
依頼データの照合状況（照合済であるか、未照合であるか等）を確認するために、受付状況照会データを取得可能です。未照合の状態のまま、照合期限が到来することを未然に防ぐためにご活用ください。詳細は以下の通りです。

(1) レコード長/レコード形式

120バイト固定長レコードとする。

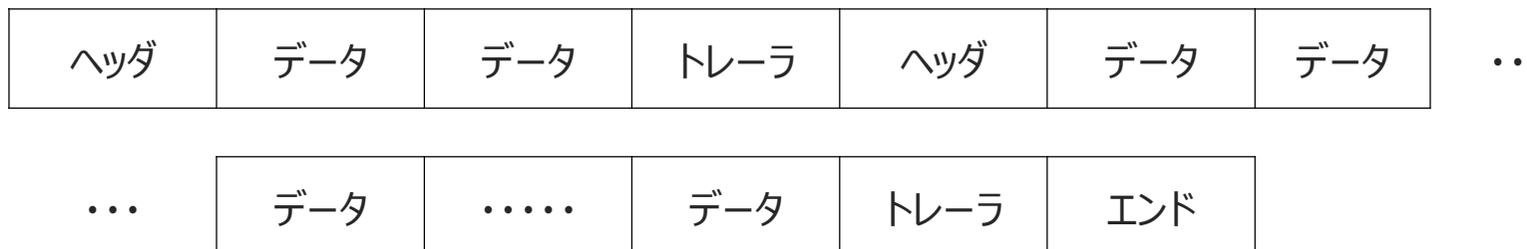
(2) 受付状況照会データ レコード構成

A. シングルサブファイル

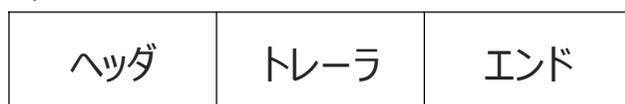


※ヘッダレコードは「依頼データの伝送日時+依頼データの伝送サイクルコード」単位に作成する。
※データレコードは伝送サイクルコード内のサブファイル単位に作成する。

B. マルチサブファイル



C. ダミーデータ



(参考2) 受付状況照会データ インタフェース仕様

(3) 照会データ レコードフォーマット

ヘッダレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「1」：ヘッダレコード
2	金融機関コード	N(4)	4	金融機関コードを表す。
3	加入者コード	C(14)	14	加入者コードを表す。
4	ファイル名	C(12)	12	預金口座振替（依頼明細）「502001910000」 総合振込「502001210000」 給与振込「502001110000」 賞与振込「502001120000」
5	依頼データ 伝送日時	N(12)	12	照会対象の依頼データの伝送日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
6	依頼データ伝送 サイクルコード	N(2)	2	照会対象の依頼データの伝送サイクルコードを表す。
7	照会日時	N(12)	12	受付状況の照会日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分）
8	照会回数	N(2)	2	照会日付単位に照会回数を表す。
9	当方センタ 確認コード	C(14)	14	本システムのセンタ確認コードを表す。
10	相手センタ 確認コード	C(14)	14	加入者センタのセンタ確認コードを表す。

(参考2) 受付状況照会データ インタフェース仕様

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
11	受付状態	C(1)	1	<p>照会対象の依頼データの受付状態を表す。</p> <p>「0」(未照合) 「1」(照合済) 「2」(照合不要) 「3」(取消済) 「9」(照合時限切れ)</p> <p>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※加入者契約情報の照合データの利用可否を変更(「利用しない」から「利用する」、または「利用する」から「利用しない」)した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</p>
12	照合時限日時	N(12)	12	<p>・受付状態が「0」(未照合)または「9」(照合時限切れ)の場合、当該伝送サイクルコードにおける依頼データの照合時限日時を表す。 YYYYMMDDHHMM (年-月-日-時-分)</p> <p>・受付状態が「1」(照合済)の場合、照合日時を表す。 YYYYMMDDHHMM (年-月-日-時-分)</p> <p>・受付状態が「3」(取消済)の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM (年-月-日-時-分)</p> <p>※依頼データの伝送サイクルコード単位の情報 ※受付状態が「0」(未照合)または「9」(照合時限切れ)の場合、サブファイル内で最も早い照合期限を表示する。 ※受付状態が「2」(照合不要)の場合は、オール0を設定する。</p>
13	ダミー	C(20)	20	ダミーエリア(初期値)

(参考2) 受付状況照会データ インタフェース仕様

データレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「2」：データレコード
2	サブファイル通番	N(5)	5	照会対象の依頼データのサブファイル通番を表す。
3	委託者コード	C(12)	12	委託者コード（10桁）＋スペース（2桁）
4	引落指定日 または 振込指定日	N(4)	4	照会対象の依頼データに設定されている引落指定日または振込指定日を表す。MMDD（月-日）
5	合計件数	N(6)	6	照会対象の依頼データに設定されている合計件数を表す。
6	合計金額	N(12)	12	照会対象の依頼データに設定されている合計金額を表す。
7	受付状態	C(1)	1	<p>照会対象の依頼データの受付状態を表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照合を行う加入者センタの場合 <ul style="list-style-type: none"> 「0」（未照合） 「1」（照合済） 「3」（取消済） 「9」（照合時限切れ） ・照合を行わない加入者センタの場合 <ul style="list-style-type: none"> 「2」（照合不要） <p>※依頼データのサブファイル単位の情報 ※加入者契約情報の照合データの利用可否を変更（「利用しない」から「利用する」、または「利用する」から「利用しない」）した場合は、変更前に集信した依頼データの受付状態が設定される。</p>

(参考2) 受付状況照会データ インタフェース仕様

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
8	照合時限日時	N(12)	12	<ul style="list-style-type: none"> 直近のヘッダレコードの受付状態が「0」（未照合）または「9」（照合時限切れ）の場合、サブファイル単位の照合時限日時を表す。 受付状態が「1」（照合済）の場合、照合日時を表す。 受付状態が「3」（取消済）の場合、取消日時を表す。 YYYYMMDDHHMM（年-月-日-時-分） <small>※同一伝送サイクルコードにおけるサブファイル単位の情報 ※受付状態が「2」（照合不要）の場合は、オール0を設定する。</small>
9	ダミー	C(67)	67	ダミーエリア（初期値）

トレーラレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「8」：トレーラレコード
2	データレコード件数	N(5)	5	データレコードの件数を表す。
3	ダミー	C(114)	114	ダミーエリア（初期値）

エンドレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「9」：エンドレコード
2	ダミー	C(119)	119	ダミーエリア（初期値）

お問い合わせ先

FBサービス、お申込、料金に関するお問い合わせ

株式会社琉球銀行 ペイメント事業部

電話番号：0120-91-1510

電話受付時間：平日 9:00～17:00

Connecure回線のサービス、お申込、料金に関するお問い合わせ

株式会社NTTデータ ビジネスソリューション事業本部

ネットワークソリューション事業部 営業担当（Connecure窓口）

電話番号：050-5546-9751

メールアドレス：connecure_sales@kits.nttdata.co.jp

ホームページ：<http://nws.jp.nttdata.com/connecure/>

【免責事項】

この提案書は、2022年10月24日時点の情報で作成しております。今後の制度・商品の変更等により、内容が変更となる場合があります。